

※本資料は2026年8月現在のプランであり、今後、変更が発生する場合がございます。

<日本館内ミニステージについて>

本博覧会から新たな取り組みとして、モジュール型出展を取り入れ、日本企業と世界の企業が出会い、自由な発想で新しい”あそび”と関係を生み出すオープンな賑わい空間としてコミュニケーションエリアを設計。展示エリアを抜けた先に位置するほか、展示体験者だけでなく、入退場自由なエリアとして開放。イベントスペースにおいて、週替わりを基本とした展示を実施予定。

日本の魅力を全面的にPRすることや、「新しい”あそび”との出会い」を通して、人と人との繋がりを生み出すことを目的として、自治体・団体等主催イベントを日本館内においても展開。用途に応じてレイアウトがしやすい可動式の機材等セットでご用意予定。

立ち見可能なエリアは
今後、運営を担当される
事業者との調整となります。



↑ ミニステージの参考イメージ

▼日本館 コミュニケーションエリアの参考図

